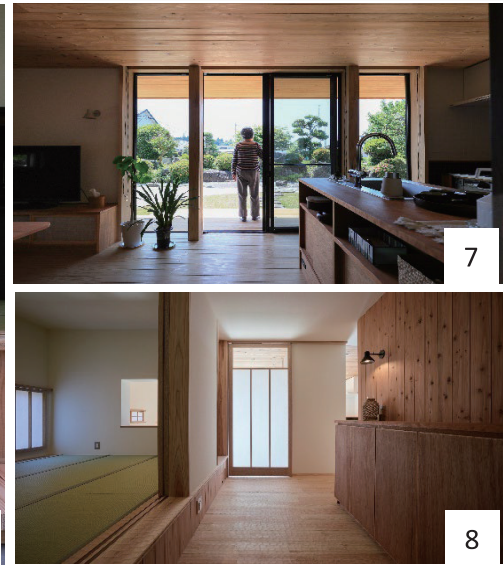
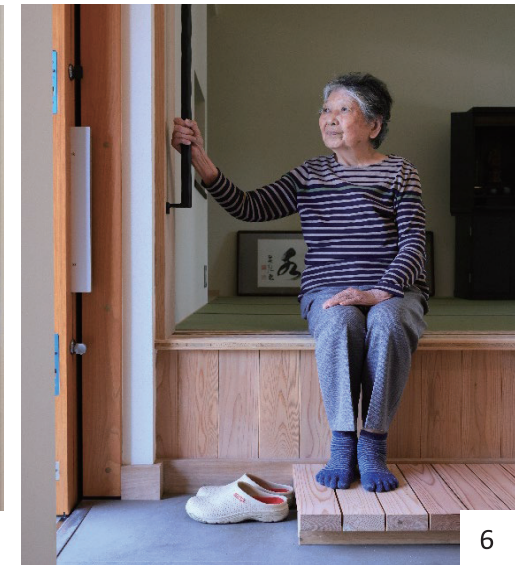
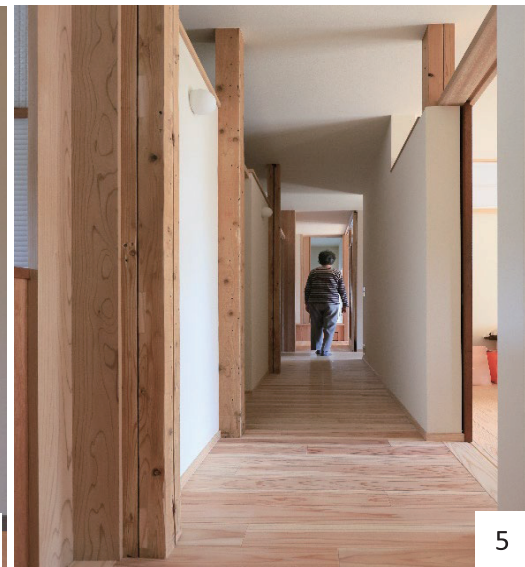


第43回 住まいのリフォームコンクール

優秀賞

リフォーム前後の写真



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／社会や地域の課題解決に資する取り組み等、審査基準に適合することを示す具体的内容												
【動機】1981年建築当時は、義母・ご主人・奥様・娘2人の6人で居					控え柱や壁のオフセットで広げ、壁上部を開放することで明るさも							
住。義母が亡くなり、妹が結婚を機に家を離れ、27年前には、ご主					確保。これは空調効率にも役立つ。お母様と娘さんの部屋は繋げ							
人を亡くす。以降、奥様(お母様)と娘(姉)の2人暮らしの生活とな					トイレと近接させた。自身での排泄行為は尊厳にも関わると考える。							
る。大手企業を脱サラし、自営業を営んできたご主人とお母様が					仏壇コーナーは、2人を見守る配置に。日中の在宅時間が長い							
苦労を重ね建築した住まいを母娘で守ってきたが、震災での痛み					で国産の太陽光パネルや、井戸を復旧させて災害に強い住まいと							
や、冬季に10℃程度しかない辛さから、決意。ご主人への敬慕か					した。BELSの取得。既存建具・床柱の流用、地域材を多用。							
ら新築は選ばなかった。					【感想】ひと冬越してみても、とにかく暖かいとのこと。晴れていれば							
【設計施工の工夫点】先ずは命を守ること。断熱等級6 構造評点					暖房は要らない。大きな庇が夏にも有効そう。							
1.89に。外壁は焼杉とし山側の循環に配慮。狭く暗かった廊下を、												
右記に該当する場合は✓(審査基準参照) ☒ a.ストックの有効活用 / ☒ b.技能者不足への対応 / ☒ c.地域・コミュニティの活性化 / ☒ d.既存流通の活性化等												
lw値	リフォーム前	0.55	リフォーム後	1.89	UA値	リフォーム後	0.37	性能向上等、特に配慮した事項	小屋裏空間が広いため天井断熱(330mm)とした。気密測定を実施 測定値は0.3と高気密高断熱。数値の第三者評価のためにBELSを取得。			
所在地		茨城県水戸市			新築竣工年		0000 年		築後年数	00 年	施工期間	000 日間
該当工事床面積		94.4㎡			総工事床面積		94.4㎡		該当部分工事費区分		3,000万円 / 総工事費区分 3,000万円	
居住者構成		65歳以上: 1人 / 40～64歳: 1人 / 15～39歳: 人 / 14歳以下: 人 / ペット: 人										

